

【2023年9月26日】
送付枚数 本票含め3枚

報道機関 各位

WEB 開催「第9回防災・減災講演会―地震、豪雨による道路災害から学ぶ―」 山口大学地域レジリエンス研究センター防災・減災グループ、 グローバル環境・防災学研究会共催

秋涼の候、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、山口大学地域レジリエンス研究センター防災・減災グループ（旧 山口大学地域防災・減災センター）では、防災、減災に関わる様々な分野の専門家をお招きし、継続的に講演会を開催しております。第9回目の今回は、道路災害をご専門とする東京電機大学名誉教授・東京電機大学総合研究所客員教授の安田進氏と、東日本高速道路株式会社技術本部シニアエキスパートの横田聖哉氏の2名の講師をお招きし、それぞれ「地震時の道路盛土の被害」、「高速道路における最近ののり面災害と対策の動向」と題してご講演いただきます。

つきましては、下記の本講演会を広くご周知いただきますとともに、取材及び報道等についてご高配賜りますようよろしくお願い申し上げます。なお、取材を希望される場合は、9月29日（金）までに山口大学地域防災・減災センターへご連絡いただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時：令和5年10月3日（火） 13:30～16:50
2. 場 所：Zoom ウェビナーによるオンライン開催
3. 参加者：一般（要申込） 先着500名
4. 次 第：別紙参照
5. 参加費：無料
6. 申込方法：山口大学地域防災・減災センターのホームページから10月1日（日）までに事前申込をお願いします。

※ホームページ：<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~cldpm/event/20231003announce.html>

●この件に関する詳細は下記までお問い合わせください
山口大学地域レジリエンス研究センター
防災・減災グループ
担当：山本
〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1
TEL : 0836-85-9348
FAX : 0836-85-9301
E-mail : cldpm@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部
総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL : 083-933-5007
FAX : 083-933-5013
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

第9回

防災・減災講演会

地震、豪雨による道路被害から学ぶ

共催：山口大学地域レジリエンス研究センター防災・減災グループ
山口大学グローバル環境・防災学研究会

2023年

参加費：無料 定員：500名

10月3日 火 13:30～16:50

Zoomによるオンライン開催（接続可能13:20～）

第1部 13:35～15:05

「地震時の道路盛土の被害」

講師

安田 進 氏

東京電機大学 名誉教授
東京電機大学総合研究所 客員教授



第2部 15:15～16:45

「高速道路における最近の のり面災害と対策の動向」

講師

横田 聖哉 氏

東日本高速道路株式会社
技術本部 シニアエキスパート



お申し込み方法

本講演会はZoomウェビナーを利用します。山口大学地域レジリエンス研究センター防災・減災グループのホームページより **2023年10月1日（日）までに事前申込** をお願いいたします。



土木学会認定CPD 申請中

【お問い合わせ・お申込み】

山口大学 地域レジリエンス研究センター 防災・減災グループ

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1

TEL:0836-85-9348

E-mail: cldpm@yamaguchi-u.ac.jp（担当：山本）

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~cldpm/index.html>



講演概要

安田 進 氏

「地震時の道路盛土の被害」

我が国では大地震のたびに道路が被害を受けてきているが、その被害形態やメカニズムは様々である。ここでは高速道路の盛土において過去の地震時に被災した3つの事例をとりあげ、メカニズムや復旧方法、それを契機に行われてきた耐震点検について述べる。さらに、液状化による住宅地の平面道路の被害事例も紹介する。

横田 聖哉 氏

「高速道路における最近ののり面災害と対策の動向」

高速道路における土工延長は、路線全体の約7割を占めるが、毎年のように降雨災害や地震災害が発生している。本講演では、高速道路において最近発生した法面災害について、その概要を紹介すると共に発生原因や復旧方法について述べる。また、最近の防災・減災対策の動向についても紹介する。

講師紹介

安田 進 氏 (東京電機大学 名誉教授、東京電機大学総合研究所 客員教授)

広島市出身。1975年東京大学大学院博士課程修了。基礎地盤コンサルタンツ(株)、九州工業大学助教授を経て1994年から東京電機大学理工学部教授。2016年から同大学副学長。2018年定年後東京電機大学名誉教授。専門分野は地盤工学と地震工学。学会活動としては日本地震工学会会長などを務めてきている。受賞では数々の学会論文賞、国土交通大臣賞、内閣総理大臣表彰などを受けてきている。

横田 聖哉 氏 (東日本高速道路株式会社 技術本部 シニアエキスパート)

博士(工学)。専門は土構造物、地盤工学。北海道室蘭市出身。日本道路公団および東日本高速道路(株)にて高速道路の建設・管理事業に従事。また、(株)高速道路総合技術研究所において、土工構造物の研究開発や設計要領等の基準作成に関わると共に、地震や降雨災害時の現場支援に取り組む。2022年から現職。